



1. 学科課程

学科専門教育科目

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年以上 履修可	2年以上 履修可	3年以上 履修可	4年以上 履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
	6101	福祉計画概説②					伊藤 新一郎 ウルリケ・ネンシュティール 安部 雅仁 佐橋 克彦 松岡 是伸 林 健太郎	コーディネーター 福祉計画基盤科目及び社会福祉士関係科目から必修24単位を含め68単位を修得すること
福	6103	シエンダー論(計)	2				ウルリケ・ネンシュティール	
	6201	比較家族論	2				ウルリケ・ネンシュティール	隔年開講 2017年度開講
	6108	福祉社会学	2				中田 知生	
	6106	社会調査入門	2				中田 知生	
社	6107	社会調査法		2			中田 知生	
	6110	福祉財政論	2				安部 雅仁	
	6113	ケアマネジメント論	2				岡田 直人	
	6114	社会福祉調査方法論		2			中田 知生	
計	6116	コミュニティ論	2				杉岡 直人	隔年開講 2017年度開講せず
	6117	非営利組織論	2				埋橋 孝文	隔年開講 2017年度開講
	6118	福祉計画特論	2				伊藤 新一郎	集中講義 隔年開講 2017年度開講
	6118	福祉国家論	2				伊藤 新一郎	隔年開講 2017年度開講
	6121	福祉計画論 I	②				伊藤 新一郎	
	6122	福祉計画論 II		②			佐橋 克彦	
画	3068	地方自治論(経社部)	2				宇野 二郎	
	5671	民法 I [民法総則・物権]			4		篠田 優規	
	5653	行政法 I [行政法総論]			4		竹田 恒規	
	6202	医療経済学			2		安部 雅仁	
基	6127	社会教育計画	2				河野 和枝	
	6128	社会教育方法論			2		河野 和枝	
	6132	デ一夕解析入門			2		高田 洋	
	6511	社会保障法				2	林 健太郎	
	6139	労働法			2		林 健太郎	
盤	6148	租税法			2		竹田 恒規	
	6211	専門演習 I			②		ウルリケ・ネンシュティール	
	6212				②		安部 雅仁	
	6213				②		岡田 直人	
	6214				②		佐橋 克彦	
	6215				②		伊藤 新一郎	
	6216				②		松岡 是伸	
	6217				②		林 健太郎	
	6221	専門演習 II			②		ウルリケ・ネンシュティール	
	6222				②		安部 雅仁	
	6223				②		岡田 直人	
	6224				②		佐橋 克彦	
	6225				②		伊藤 新一郎	
	6226				②		松岡 是伸	
	6227				②		林 健太郎	
目	6150	社会福祉調査実習			6		寺田 晋 中田 知生	前期：寺田 後期：中田

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年以上 履修可	2年以上 履修可	3年以上 履修可	4年以上 履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
福祉計画 画面 基盤 科目	6231	専門演習 III				②	ウリケ・ネジユティール	
	6232					②	安部 雅仁	
	6233					②	岡田 直人	
	6234					②	佐橋 克彦	
	6235					②	伊藤 新一郎	
	6236					②	林 健太郎	
	6241	専門演習 IV				②	ウリケ・ネジユティール	
	6242					②	安部 雅仁	
	6243					②	岡田 直人	
	6244					②	佐橋 克彦	
	6245					②	伊藤 新一郎	
	6246					②	林 健太郎	
	6171	卒業論文				6	ウリケ・ネジユティール	
	6172					6	安部 雅仁	
	6173					6	岡田 直人	
	6174					6	佐橋 克彦	
	6175					6	伊藤 新一郎	
	6176					6	林 健太郎	
6181	コミュニティワーク実習			6		岡田 直人 山 明子 岡田 直人 松岡 是伸 松岡 是伸	コーディネーター	
6251	海外の福祉制度 2					ウリケ・ネジユティール 安部 雅仁 佐橋 克彦 銭本 隆行 渡辺 まどか 中田 知生		
6252	海外福祉計画実習			2		ウリケ・ネジユティール		
6253	国際比較福祉論			2		安部 雅仁 佐橋 克彦 伊藤 新一郎 銭本 隆行 杉岡 直人		
6254	福祉計画インターンシップ			2				
社会福祉士 関係 科目	6515	心理学理論と心理的支援 (A)	2				今川 民雄	遠隔講義
	6516	(B)	2				今川 民雄	
	6517	社会理論と社会システム	2				水川 喜文	
	6521	医学知識 I (A)		2			藤田 博正	
	6523	医学知識 II (A)			2		藤田 博正	
	6022	ソーシャルワーク論 I		2			栗山 隆	
	6023	ソーシャルワーク論 II			2		大友 秀治	
	6067	ソーシャルワーク方法論 I			2		横山 穰	
	6068	ソーシャルワーク方法論 II			2		横山 穰	
	6525	高齢者福祉論		2			畑 亮輔	
	6034	障害者福祉論		2			田中 耕一郎	
	6527	児童・家庭福祉論		2			栗山 隆	
6530	相談援助入門実習			1		松岡 是伸	履修者制限あり	
6531	相談援助演習 I (A)			3		西田 充潔	履修者制限あり 岡田直人コーディネーター	
6532	(B)			3		岡田 直人		
6533	(C)			3		松岡 是伸 山下 浩紀		

	履修コード	授業科目 (クラス)	配当年次・開講期・単位数				担当者	備考
			1年以上 履修可	2年以上 履修可	3年以上 履修可	4年以上 履修可		
			前通後	前通後	前通後	前通後		
社会福祉士関係科目	6032	地域福祉論(A)		2			岡田直人 岡田直人 岡田頭理子 藤田麗子	集中講義
	6024	コミュニティワーク論(A)		② 2				
	6748	司法福祉論						
	6007	公衆衛生	2					
	6597	社会福祉管理運営論			2		畑亮輔 中村和彦 中村和彦 伊藤恵里子 今野多美子	
	6598	ソーシャルワーク実践理論Ⅰ			2			
6599	ソーシャルワーク実践理論Ⅱ			2				
6745	医療福祉論		2					
6028	介護概論			2				
教職・社会教育主事関係科目	3140	地理学		4			小野有五 小野有五 下川和夫 渡辺康平 竹野内真樹 中村研一 中村研一 岩本一郎 山田正範 鈴木哲雄 木下憲治 中村浩一 堀雅彦 堀雅彦 河野和枝 河野和枝 河野和枝 河野和枝 坂口勝幸	
	3141	地誌概説		4				
	3142	自然地理学		4				
	2401	経済学入門(文社部)	2					
	3091	国際経済学		4				
	3127	国際政治学		4				
	6405	現代政治学			2			
	5641	憲法Ⅰ〔人権〕			4			
	3106	社会思想史			4			
	2191	日本史(文社部)		4				
	6402	世界史Ⅰ(文社部)		4				
	3138	世界史Ⅱ		4				
	3143	宗教学(A)		2				
	3144	(B)			2			
	3145	(C)		2				
社会教育主事科目	6427	生涯学習概論		4			河野和枝 河野和枝 河野和枝 河野和枝 坂口勝幸	
	6428	青少年問題と社会教育			2			
	6429	家庭教育と社会教育		2				
	6431	高齢化と社会教育			2			
	6432	社会教育演習				4		
4261	職業指導				4			



2. 卒業に必要な単位

(A) 大学共通科目¹

大学共通科目は、人間科学、人文科学と人間、自然・科学技術・人間、社会と人間、地域と文化、宗教と文化、演習科目、総合講義、キャリア教育関連科目、外国語からなる。

- (1) 人間科学
この分野から2単位以上を修得すること。
- (2) 人文科学と人間
この分野から2単位以上を修得すること。
- (3) 自然・科学技術・人間
この分野から2単位以上を修得すること。
- (4) 社会と人間
この分野から2単位以上を修得すること。
- (5) 地域と文化
この分野から2単位以上を修得すること。
- (6) 宗教と文化
キリスト教文化及び諸宗教文化の各分野から1科目2単位、計2科目4単位以上を修得すること。
- (7) 演習科目
修得すべき単位数に定めはないので、必要に応じて履修すること。
- (8) 総合講義
修得すべき単位数に定めはないので、必要に応じて履修すること。
- (9) キャリア教育関連科目
キャリア教育の分野からは、職業と人生Ⅱのみ履修することができる。日本語科目分野から、日本語表現Ⅰ1科目2単位及び日本語表現Ⅱ1科目2単位を修得すること。情報科目分野から、情報入門1科目2単位、及び情報活用Ⅰ又は情報活用Ⅱのいずれか1科目2単位をあわせた、計2科目4単位を修得すること。なお、これらの科目は1年次に修得することを原則とする。また、情報活用ⅠとⅡの重複履修はできない。
ハードウェア基礎及びソフトウェア基礎の履修は、情報入門及び情報活用Ⅰ又は情報活用Ⅱの2科目4単位の修得を条件とする。
- (10) 外国語
 - 1 英語Ⅰ～Ⅳ、ドイツ語Ⅰ～Ⅳ、フランス語Ⅰ～Ⅳ、中国語Ⅰ～Ⅳ、韓国語Ⅰ～Ⅳのいずれか4科目8単位を修得すること。
 - 2 検定により認定される。詳細は「外国語科目の単位認定²」の頁を参照すること。
 - 3 自分が選択した言語8単位修得後、3年次以降に別の言語を履修することもできる。
- (11) (1)～(10)までの上記で修得すべき単位30単位以外に6単位以上を修得すること。

(B) 学科専門教育科目

下記の要領で履修し合計68単位以上を修得しなければならない。

- (1) 『福祉計画基盤科目』から必修14単位を修得すること。
- (2) 『社会福祉士関係科目』の「社会福祉士・計画系科目」から必修10単位を修得すること。
- (3) 上記で修得していない『福祉計画基盤科目』『社会福祉士関係科目』の科目の中から、44単位を修得すること。
- (4) 履修登録の条件が指定されている科目が「(C)積上指定科目」として示されているので、必ず確認すること。
- (5) 「3. スクリーニング」には、3年次以上の専門教育科目及び教職に関する科目の履修に必要な基礎条件が記載されているので、必ず確認すること。
- (6) 卒業論文の履修は、最終年次の前年次までに90単位以上を修得していることを要件とする。詳しくは、「卒業論文³」の頁を参照すること。
- (7) 海外福祉計画実習の履修登録は、参加申込みをもって代える。海外研修の参加とそれに伴う授業への出席により単位修得ができる。ただし、事前調査を行い履修希望者が少ない場合は開講しない。
- (8) 実習科目を履修する場合、実習費を当該科目の履修年度において納入しなければならない。

1. 大学共通科目

31～42ページを参照のこと。

2. 外国語科目の単位認定

161・162ページを参照のこと。

3. 卒業論文

142～147ページを参照のこと。

科目名及び金額については、この履修ガイドの「学則（抜粋）」の最後に示してあるので確認すること。

(C) 積上指定科目

以下の科目においては、履修登録の条件が指定されているので注意すること。

社会福祉調査実習：社会調査法及び社会福祉調査方法論の単位修得を条件とする。

専門演習Ⅲ・Ⅳ：専門演習Ⅰ・Ⅱの単位修得を条件とする。

データ解析入門：社会福祉調査方法論の単位修得または履修登録していることを条件とする。

社会福祉士関係科目の履修について

相談援助実習指導Ⅰを履修登録できる条件

条件1. 相談援助実習指導Ⅰを履修する前年度までに、1年次科目「社会福祉概説」「心理学理論と心理的支援」「社会理論と社会システム」「ソーシャルワーク論Ⅰ」「社会保障論Ⅰ」の5科目の単位を修得済であること。

条件2. 相談援助実習指導Ⅰを履修する前年度に、福祉計画学科が指定する課題レポートを提出済であること。

相談援助実習指導Ⅱ、相談援助実習指導Ⅲ及び相談援助実習を履修登録できる条件

条件1. 2年次前期までに履修済み（単位修得）であること

【全学科】相談援助実践論（2年次前期）

条件2. 2年次後期に履修済み（単位修得）であること

①【全学科】相談援助実習指導Ⅰ、相談援助入門実習

条件3. 2年次後期までに履修済み（単位修得）もしくは3年次において履修中であること

①【全学科】相談援助演習Ⅰ

条件4. 3年次において履修中であること

①【全学科】相談援助演習Ⅱ（条件3との関連で、相談援助演習Ⅰとの並行履修を認める）

条件5. 社会福祉士国家試験受験科目群のうち、以下の15科目から、2年次前期までに12科目（8割相当）を履修済み（単位修得）していること

①1年次通年科目：社会福祉概説

②1年次後期科目：心理学理論と心理的支援、社会理論と社会システム、ソーシャルワーク論Ⅰ、社会保障論Ⅰ

③2年次前期科目：医学知識Ⅰ、ソーシャルワーク論Ⅱ、ソーシャルワーク方法論Ⅰ、地域福祉論、高齢者福祉論、児童・家庭福祉論、公的扶助論、社会保障論Ⅱ、障害者福祉論、医療福祉論

※編入学生および転学部・転学科生は学科長と相談すること。

※2017年度に限り、条件5③より「社会福祉調査論」を除く。2018年度以降の条件5については、

③に「社会福祉調査論」を加えた16科目から、2年次前期までに13科目を履修済み（単位修得）していること。

精神保健福祉士の受験資格は得ることができない。

(D) その他

(1) 『大学共通科目』及び『福祉計画基盤科目』『社会福祉士関係科目』で修得すべき単位104単位以外に必要となる20単位は、上記の修得すべき単位104単位として修得した授業科目以外の大学共通科目、学科専門教育科目、社会福祉学部他学科専門教育科目、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目¹から算入できる。

(2) ただし、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目から算入できるのは8単位までである。なお、卒業単位計算上、修得した科目の単位数を分割して算入することができる。

(3) 他学科専門教育科目は47ページに掲載されている科目のみ、履修登録することができる。

(4) 副専攻科目²については、副専攻課程の履修を許可された場合には、修得した科目は全て、卒業単位の総単位に算入できる科目となる。

(5) この(A)(B)(D)のことについて、「(E)卒業単位表」に分かりやすく表で示してあるので参照のこと。

1. 社会福祉学部他学科専門教育科目、他学部他学科専門教育科目及び国際交流関係科目

43～48ページを参照のこと。

2. 副専攻科目

179～185ページを参照のこと。

(E) 卒業単位表 (卒業に必要な最低単位数)

		単 位 数				
		必 修	選 択			
大 学 共 通 科 目	人 間 科 学		2単位	} 6単位	} (注) 20単位	
	人 文 科 学 と 人 間		2単位			
	自 然 ・ 科 学 技 術 ・ 人 間		2単位			
	社 会 と 人 間		2単位			
	地 域 と 文 化		2単位			
	宗 教 と 文 化	キ リ ス ト 教 文 化				2単位
		諸 宗 教 文 化				2単位
	演 習 科 目					
	総 合 講 義					
	キ ャ リ ア 教 育 関 連 科 目	キ ャ リ ア 教 育				
		日 本 語 科 目	4単位			
		情 報 科 目	2単位	2単位		
	外 国 語		8単位			
計		6単位	24単位	6単位		
学 科 専 門 教 育 科 目	福 祉 計 画 基 盤 科 目	14単位		} 44単位		
	社 会 福 祉 士 関 係 科 目	社 会 福 祉 士 基 盤 科 目				
		社 会 福 祉 士 ・ 計 画 系 科 目	10単位			
		社 会 福 祉 士 ・ 臨 床 系 科 目				
	教 職 ・ 社 会 教 育 主 事 関 係 科 目	教 職 科 目				
社 会 教 育 主 事 科 目						
計		24単位	0単位	44単位		
社 会 福 祉 学 部 他 学 科 専 門 教 育 科 目						
他 学 部 他 学 科 専 門 教 育 科 目						
国 際 交 流 関 係 科 目						
副 専 攻 科 目						
計		30単位	24単位	50単位	20単位	
合 計		124単位			124単位	

大学共通計

36単位

専門教育計

68単位

20単位

(注) この20単位に、「他学部他学科専門教育科目」「国際交流関係科目」から算入できるのは8単位までである。



3. スクリーニング

(3年次以上の専門教育科目及び教職に関する科目の履修に必要な基礎条件)

2年次終了までに、下記の事項を満たしていないときは、3年次以上に配当された専門教育科目及び教職に関する科目の履修はできない。

次の(1), (2), (3)を全て含み50単位以上を修得していること。

- | | |
|---|------|
| (1) 外国語科目：英語 I・II, ドイツ語 I・II, フランス語 I・II, 中国語 I・II, 韓国語 I・II のいずれか 2 科目 | 4 単位 |
| (2) 社会福祉士・計画系科目：社会福祉概説 4 単位, 社会保障論 I 2 単位 | 6 単位 |
| (3) 福祉計画基盤科目：福祉計画概説 2 単位 | 2 単位 |